

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	このこのアート京都		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2024年 12月 20日		2025年1月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	創作活動においては、やりたいと思うことを存分に出来る環境を整えている。	創作活動に必要な画材を十分に設置し、提供している。	自ら選びに行けるよう環境を整備している。
2	個別活動・集団活動どちらも取り入れ、それぞれの必要を満たすべく支援の内容を組み立てている。	随時支援会議を開催している。	勉強会をしている。
3	職員間の風通しが良い。	終礼等でアルバイトさんの意見も聞いている。	アルバイトさんとの面談もしている。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	曜日により、支援室スペースが手狭に感じることがある。	利用児童の状況により必要とするスペースが変わるため。	レイアウトを常に見直す。地域の公園等も利用している。
2	出勤日数の多少により、共有内容にばらつきがある。	情報を一斉に共有できるツールが出来上がっていなかった。	勉強会・資料の配布・支援共有ノート・グループラインを使用。
3			